

## 市民ワークショップの開催結果

日 次 : 令和4年11月12日(土曜日)

場 所 : 西宮市立勤労会館

参加人数 : 39人

年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	総計
合計	1	4	3	9	10	11	1	39
A班	1		1		1	5		8
B班		1	2	1	2	2		8
C班		1		2	3			6
D班		2		2	1	2	1	8
E班				4	3	2		9

( A、B班 アフターコロナの暮らし・まちづくり C、D班 どうなる・どうするデジタル化 E班 地球温暖化をなんとかしたい )

### 主な意見の内容

#### アフターコロナの暮らし・まちづくり (A班)

新しい技術の活用、西宮スタイル(西宮独自)の情報受発信、コロナ禍でも交流を、集まる拠点づくりの必要性、コロナ拡大期におけるお店や行動のルールへの周知、地域活動の必要性

#### アフターコロナの暮らし・まちづくり (B班)

働き方が変わった、情報の格差の拡大、自分の時間使い方が多様になった、コロナでコミュニケーションが難しくなった、高齢者へのサポートの必要性、健康に気を使う、コミュニケーションの再構築、交流を盛んに

#### どうなる・どうするデジタル化 (C班)

デジタルを活用したまちづくり、デジタルを活用した関わり・コミュニケーション、環境の整備、デジタルを活用した行政サービス

#### どうなる・どうするデジタル化 (D班)

具体的にDXとは何かわかりづらい、デジタル環境の底上げ支援、色々な手段を用意する、市民主体・市民発信、人材を育て市民の思いを受け止める、より良い結果を見せる

#### 地球温暖化をなんとかしたい (E班)

行政主導のリユースのしくみ、ゴミをへらす。分別・リユース活動 SDGsを西宮に、知る機会 つながり・交流、地産地消、開発が市民にとって必要かを検討・自然環境と人間の便利な生活との共生、自然エネルギーを活用した「創エネ西宮」を全国にPR!自然エネルギーへのシフト